

平成 28年度 高松市事務事業評価表 (事中・事後評価)

事務事業名	栂川ダム水源地域県施行道路新設改良事業		
部 局 名	都市整備局	課(室)名	河港課
		電話番号	087-839-2522

【事業全体概要】まちづくりの目標：人と環境にやさしい安全で住みよいまち

総合計画	政策	水を大切にすまちづくり		主体	県
	施策	安全で安定した水道水の供給		期間	平成 20年度～平成 27年度
	基本事業	安定給水の確保		総事業費	68,211
重点取組項目				特定財源	国
関連根拠法令等					
事業区分	自治事務	種別	事中・事後	市債	32,800
事業種類	補助			他	
				一般	9,173

事業の概要  
栂川ダム水源地域県施行道路新設改良事業  
ダム建設事業による水源地域への影響を緩和し、関係住民の生活の安定と福祉の向上を図るため、県施行道路新設改良事業に負担金を支出する。

【事業の目的と指標】

対象	水源地域内県施行道路	対象指標名	
		負担対象県施行道路路線数	
手段	香川県が定めた水源地域整備計画に基づき、香川県が施行する県道穴吹塩江線付替事業および改良事業に対し、高松市としてその費用の一部を負担する。	活動指標名	
		負担額支出件数	
意図	栂川ダム建設による水源地域の生活環境等への影響緩和を図る。	成果指標名	
		県施行道路整備進捗率	
結果	水源地域における関係住民の生活の安定と福祉の向上につながる。	効率指標名	
		負担額支出件数に係る人件費削減額	

【指標値および事業費の推移】

指標名	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	目標値	目標年度
対象指標	路線	2	2	2	2	
活動指標	件	2	2	2	2	
成果指標	%	81.4	88.3	86	97.2	
効率指標	千円	651	796	941	796	
トータルコスト	[千円]	7,076	12,039	12,048		
(事業費)	[千円]	6,207	11,301	11,434		
(職員人件費)	[千円]	869	738	614		

【環境変化等】

開始時周辺環境(背景)	現状周辺環境	今後周辺環境(予測)	住民意向分析
平成 6 年に代表される異常洪水が頻りに発生し、市民生活や経済活動に多大な影響が生じるとともに農作物にも甚大な被害が発生した。	平成 22 年 9 月に香川県知事が国土交通大臣からの「ダム事業の検証に係る検討について」の要請を受け、同年 11 月から平成 23 年 7 月まで「香川県ダム検証に係る検討委員会」で検討を行い、事業継続とする検証結果を受けて同省に報告し、平成 24 年 2 月に補助金交付の決定がなされた。	国土交通省の補助金交付の継続決定を受け、平成 26 年 10 月に栂川ダム建設工事に着手しており、今後、早期完成を目指し、地域住民の安全・安心に向けた、より一層の事業推進が期待される。	地元住民の要望を元に、ダム建設事業により著しく影響を受ける水源地域の振興を図るため水源地域整備計画が策定された。

【妥当性評価】

1. 事業の実施主体として市の関与は妥当か A 法令等により市が実施しなければならない 水源地域対策特別措置法第4条により決定された県施行事業であり、同事業に対する地元負担金は、県内一率に定められた負担率となっている。
2. 事業の上位目標である施策に貢献しているか A 貢献度が大きい 水を大切にすまちづくりに貢献する。
3. 成果を上げるため、またコストを削減するため、対象あるいは意図（目指す状態）を拡充・縮小する必要があるか A 必要性はない 地方財政法第27条に基づく県施行建設事業（県道穴吹塩江線付替事業、改良事業）に対する負担金の支払い事務であるため、拡大・縮小する必要性はない。
4. 事業を廃止・休止した場合に影響があるか A 影響は大きい 椋川ダム建設に伴う事業であり、事業の廃止・休止は水源地域住民の生活や福祉に影響を与える。
5. 市民協働の実施状況はどうか（どのような市民参画・市民活動との連携等を実施したか） A 事業のプランづくりの段階からNPO、市民団体が参加している 事業の推進にあたり、地元関係者で組織する「椋川ダム対策協議会」と連携を図っている。

【有効性評価】

6. 事業の成果（成果指標値）を向上させる余地はあるか A 向上余地はない 地方財政法第27条に基づく県施行建設事業（県道穴吹塩江線付替事業、改良事業）に対する負担金の支払い事務であるため向上の余地はない。
7. 事業執行上の見直しを行ったか（昨年度何か業務の見直しを行ったか） A 実施済み/実施する必要がなかった 地方財政法第27条に基づく県施行建設事業（県道穴吹塩江線付替事業、改良事業）に対する負担金の支払い事務であるため、実施する必要がなかった。
8. 成果目標値に対する実績値（達成度）はどうだったか C 概ね達成できた 実施主体である香川県が、事業の一部を翌年度に繰り越したため。

【効率性評価】

9. 成果を達成するための活動量（活動目標値に対する実績値）はどうだったか B 目標どおり達成できた 県施行事業に対する負担金支払い事務を適正に処理できた。
10. コスト縮減ができたか B 縮減できた 負担金支出に係る事務処理を効率的に行い、人件費を削減した。

【一次評価】

評価区分	継続																	
椋川ダム建設に伴う県道付け替え事業であり、引き続き、事業推進を支援するため地元負担金を維持継続する。																		
	改革案	期待効果																
内容	改革案なし	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果	向上				維持				低下						
	成果	向上																
維持																		
低下																		
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">内容</td> <td>改革案なし</td> <td> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	内容	改革案なし	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果	向上				維持				低下				<p>阻害要因なし</p> <p>阻害要因</p>
内容	改革案なし		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果		向上				維持				低下				
	成果		向上															
		維持																
低下																		

【二次評価】

評価区分	継続
椋川ダム建設に伴う水源地域への影響の緩和と活性化を図る事業であり、地元負担金の継続は妥当である。	